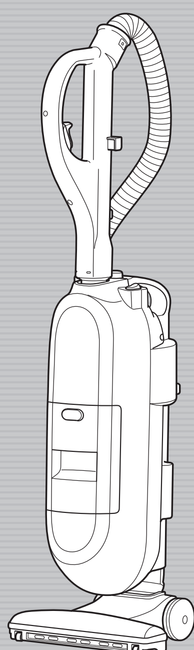
取扱説明書

保証書付き
保証書は裏表紙に付いています。

HITACHI
Inspire the Next

日立電気掃除機

型式
PV-SU3



ごみダッシュ

スティック
ごみダッシュサイクロン

このたびは日立電気掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この掃除機は家庭用です。業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

「安全上のご注意」〈P.4～5〉をお読みいただき、正しくご使用ください。

もくじ

ご使用の前に

使いかた

お掃除が終わったら

こんなときは

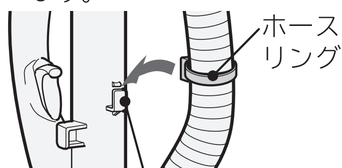
各部のなまえと組み立てかた

ホース
(ロング伸縮ホース)

グリップハンドル

ホースリング

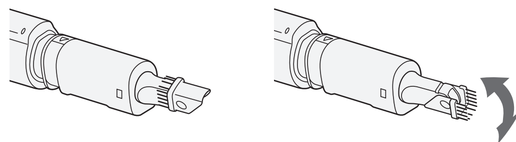
●ホースリングを利用すればホースをすっきり収納できます。



ホースフックに引っ掛ける

クルッと切替えブラシ〈P.8〉

●回転させてハケブラシとしても使えます。



ダストケース取り外しボタン〈P.9〉

●本体から取り外すときに押します。

パイプホルダー

●伸縮パイプを「カチッ」と音がするまで差し込みます。

カチッ

ダストケース取り外しハンドル〈P.9〉

●本体から取り外すときにつかみます。

⚠注意

けがのおそれあり

●本体の持ち運びには使用しないでください。本体が落下するおそれがあります。

グリップホルダー
〈P.8〉

電源プラグ

電源コード

排気口

ダストケース〈P.9～13〉

ごみすてボタン

立体フィルター

ダストケース
グリップ

お手入れブラシ
●左右どちらにも収納できます。

集じん口

ダストケース
ふた

クリーンフィルター

つまみ

カチッ

エアーヘッド
〈P.6、7、14〉

回転ブラシ
〈P.7、14〉

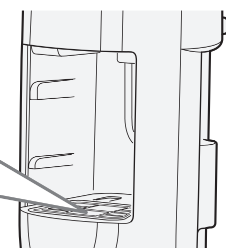
フィルター〈P.13〉

●フィルターカバーつまみを持ち、フィルターカバーをまっすぐ上に引っ張ると、フィルターを取り外しできます。

フィルターカバーつまみ
(中央部)

フィルターカバー

フィルター



伸縮パイプ

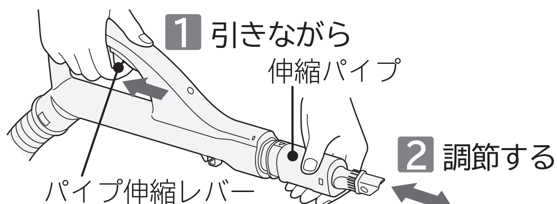
●2段の伸縮パイプの長さを調節できます。

グリップハンドル側

使いやすい長さに変えられます。

1 パイプ伸縮レバーを引きながら

2 伸縮パイプを伸縮させる

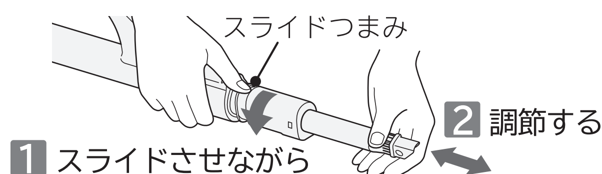


クルッと切替えブラシ側

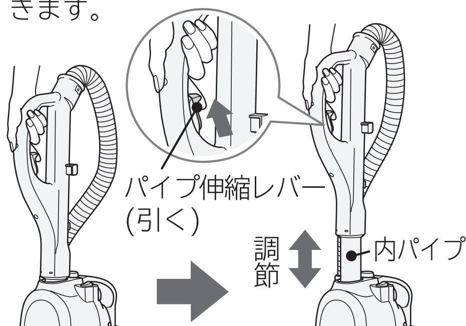
2つの長さが選べます。

1 スライドつまみを矢印の方向へスライドさせながら

2 クルッと切替えブラシを持って伸縮させる



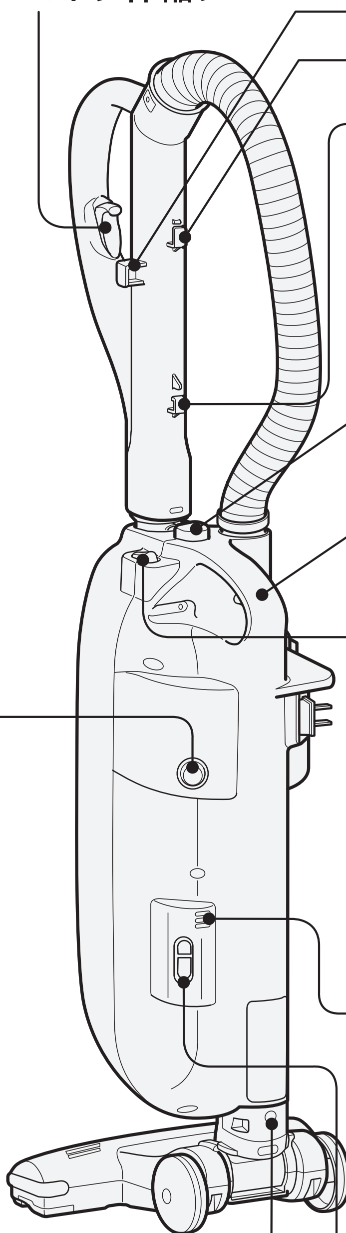
●伸縮パイプ(グリップハンドル側)は、本体に取り付けたまま長さを調節できます。



⚠注意

けがのおそれあり

●掃除をするときや伸縮パイプを縮めるときは、内パイプを持たないでください。手を挟むことがあります。

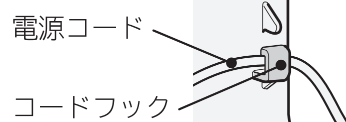


グリップフック〈P.8〉

ホースフック 〈P.2〉

コードフック

●お掃除のとき、電源コードが足にまといつくのを防ぎます。



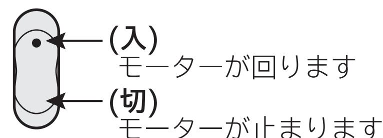
パイプ取り外しボタン

●伸縮パイプを本体から取り外すときに押します。

本体ハンドル

●本体を持ち運ぶときに使います。

運転スイッチ



●運転するときは、• 印の方向を押します。

●電源プラグを差し込むときは、(切)の状態にしてください。

コード巻き取りボタン

●電源プラグを持って、コード巻き取りボタンのマーク部(⏚)を押しながら、ゆっくり電源コードを巻き取ってください。跳ね上がりによるけが、家具への傷つきを防ぐためです。

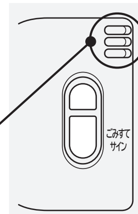


お願い

●電源プラグを持たず、急に電源コードを巻き取ると、電源コードが絡まり、引き出せなくなることがあります。

モーター保護用吸気口

●運転中にモーター保護用吸気口をふさがないでください。



エアーヘッド取り外しボタン

ごみすてサイン〈P.12〉

安全上のご注意　必ずお守りください

ご使用になる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

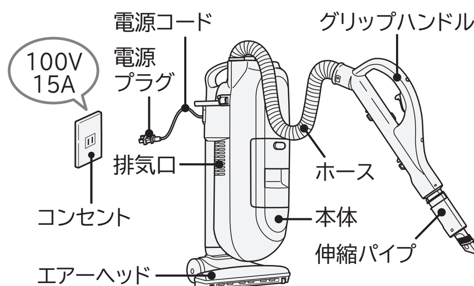
 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	 **注意** この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の説明

 「警告や注意を促す」内容のものです。

 してはいけない「禁止」内容のものです。

 必ず実行していただく「指示」内容のものです。



 警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する



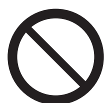
・スイッチを押しても、運転しない
・電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
・運転中、時々止まる
・運転中、異常な音がする
・本体が変形したり、異常に熱い
・ホースが破れている
・こげくさい"におい"がする
・その他の異常がある

発煙・発火・感電のおそれがあります。すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

電源(コンセント・プラグ・コード)

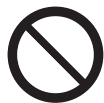


●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
●電源プラグは根元まで確実に差し込む
●ごみ捨てやお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
●電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る

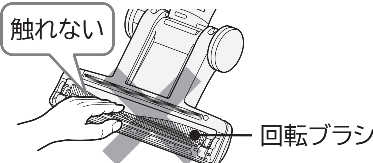


●電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕
●傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
●電源コードを回転ブラシに巻き込まない
●ぬれた手で抜き差ししない
火災・感電の原因となります。

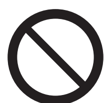
エアーヘッド(吸込口)



●回転ブラシには触れない
けがの原因となります。
特にお子さまにはご注意ください。



そのほか



●引火性のもの、可燃物、火気のあるものの近くで使用しない、吸わせない〔灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナー、可燃性ガス(スプレー)、たばこの吸い殻など〕
●押しピン、針、つまようじ、じゅうたん洗浄剤などの泡、のようなものを吸わせない
●改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
●水洗いをしたり風呂場で使用しない(水洗いできる部品は除く)
爆発・火災・感電・けがの原因となります。











⚠注意

電源(コンセント・プラグ・コード)



●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電や発火の原因となります。

●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、先端の電源プラグを持って引き抜く
電源コードが傷つき、ショート(短絡)して感電や発火することがあります。

●電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ
電源プラグが当たってけがをすることがあります。
運転終了直後は、電源プラグの刃先が熱くなることがあり、やけどのおそれがあります。

●電源コードは、水平に引き出す
上方向に引き出すと、本体とのこすれにより電源コードが破損して感電・発火の原因となります。

エアーヘッド(吸込口)



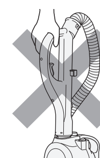
●吸込口をふさいで長時間運転しない
過熱による本体の変形・発火の原因となります。



グリップハンドル



●グリップハンドルを持って運ばない
本体が落下してけがをしたり、床面を傷つけることがあります。

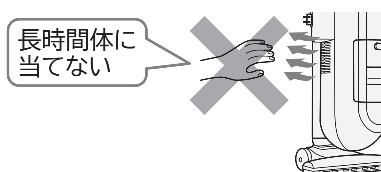


排気口



●排気口をふさがない
過熱による本体の変形・発火の原因となります。

●排気口から出る風を、長時間体に当てない
低温やけどをすることがあります。



そのほか



●火気に近づけない
本体の変形によりショート(短絡)して感電・発火の原因となります。
排気により炎が大きくなり、火災の原因となります。

使用上のお願い

故障などを防ぐために、次のことをお守りください。
また、本文中の お願い 事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

●電源コードは赤印以上無理に引き出さない
断線の原因となります。

●エアーヘッド、伸縮パイプ、ホースを強くぶつけない
破損の原因となります。

●持ち運びするときは、ホースを持ってぶら下げない
ホースの破損の原因となります。

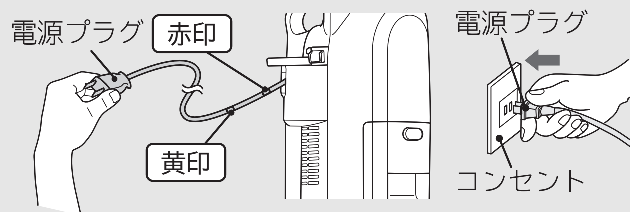
●本体に乗らない
故障の原因となります。

●次のようなものは吸わせない
異臭や故障の原因となります。
・水や液体　・湿ったもの　・吸湿剤(湿気取り)
・多量の砂や粉　・長いひも　・ガラス

●水洗いした部品は十分に自然乾燥させる
異臭や故障の原因となります。

お掃除のしかた

1 電源プラグをコンセントに差し込む

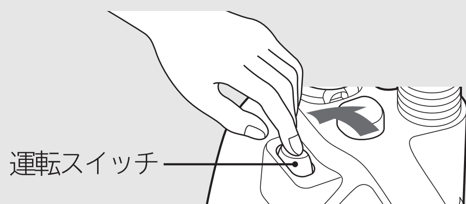


⚠警告

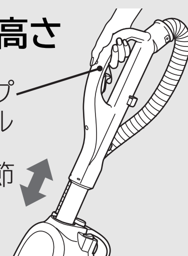
火災のおそれあり
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
●延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用にならないでください。

お願い
●電源コードは赤印以上引き出さないでください。断線の原因となります。

2 運転スイッチを押す

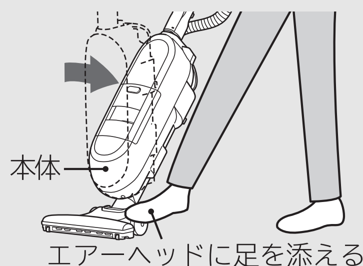


3 グリップハンドルの高さを調節する
〈P.3〉



4 本体を傾ける

●本体を立てたままで運転すると、シューと音がします。異常ではありませんがエアーヘッドの吸引力は低下します。



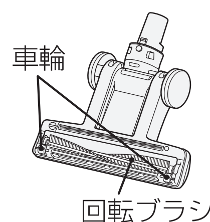
5 床面の種類に応じてエアーヘッドを動かす



じゅうたん	**前後に動かしてお掃除します。引くときにごみがよく取れます。** ●初めてお掃除するじゅうたんの場合、あそび毛がたくさん取れることがあります。
フローリング・畳	**床面の傷つき防止のため、フローリングや畳の目にそって動かします。**

⚠注意

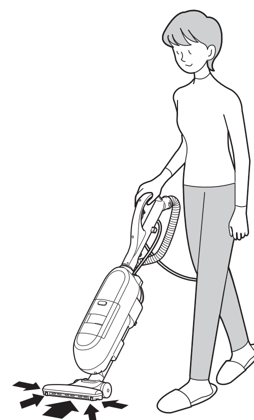
床面に傷を付けるおそれあり
●特にひのきなどの傷つきやすい床の場合、エアーヘッドを床面に強く押しつけないでください。
●車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、摩耗と床傷付けの原因となります。定期的にお手入れしてください。〈P.14〉
●車輪、回転ブラシが磨耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。〈P.17〉



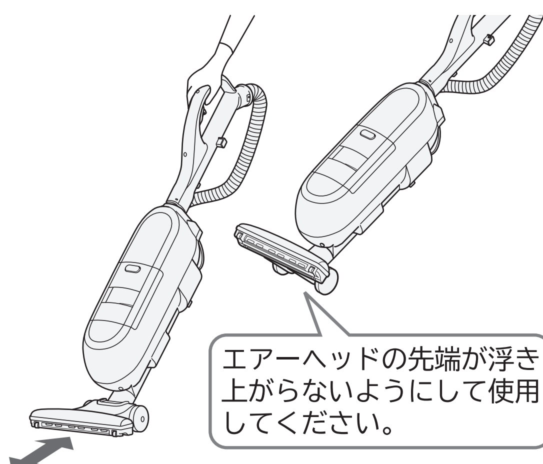
お願い ●じゅうたんの種類によっては、エアーヘッドが動かしにくい場合があります。その場合は、本体を寝かせぎみにして操作してください。また、じゅうたんの毛並みにそって操作してください。

エアーヘッドの動き

●回転ブラシでじゅうたんのごみを強力にかき上げ、マエ・ヨコ・ナナメ3方取り構造で、お部屋の隅々や壁際のごみもしっかり吸い取ります。
じゅうたんなどのお掃除の場合には、力を入れず、すべらせるように軽く動かしてください。
(回転ブラシの回転で効果的にごみをかき上げるためです)

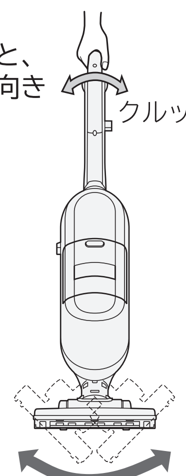


通常のお掃除



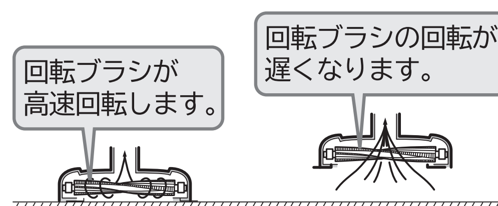
首振りヘッドでお掃除

●手もとをひねると、エアーヘッドの向きが変わります。



エアーヘッドの回転ブラシ

●エアーヘッドを持ち上げたときは、静かにするため回転ブラシの回転が遅くなります。
(止まる場合もあります)



⚠警告	**けがのおそれあり** **運転中はエアーヘッドの回転ブラシに触れない** ●巻き込まれるおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。


お願い
●じゅうたんの種類によっては、回転ブラシが回転しにくくなることがあります。
●薄いカーペットなどが吸いついて、ごみが取れにくいときは、カーペットの隅を押さえ、吸いつかないようにしてお掃除してください。
●回転ブラシは床・畳上でも回転します。

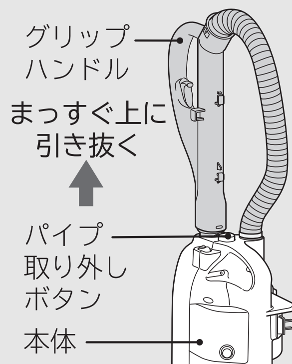
お掃除のしかた(続き)

クルッと切替えブラシ

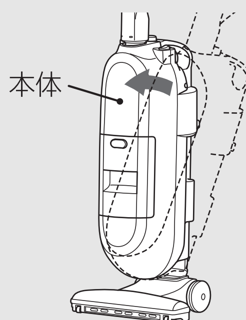
●本体に収納されているクルッと切替えブラシを使用してお掃除ができます。

1 本体から伸縮パイプを抜く

1 パイプ取り外しボタンを押しながら
2 グリップハンドルを持って、まっすぐ上に引き抜く



2 本体を床面に垂直に立てておく

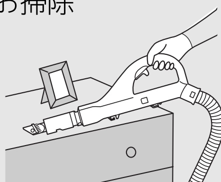


お願い
●クルッと切替えブラシを使用するときは、エアーヘッドを床面から持ち上げないでください。
●本体を傾けて使用しないでください。傾けると、クルッと切替えブラシの吸引力は低下します。

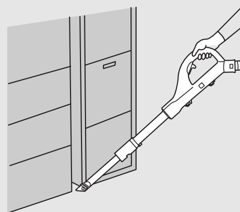
3 お掃除する場所に応じて伸縮パイプを調節する

●伸縮パイプの調節のしかたは〈P.3〉

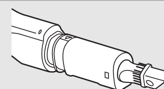
そのままの長さで
・机や棚の上などのお掃除



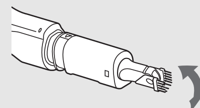
伸縮パイプを伸ばして
・すき間などのお掃除
・天井やエアコンのお掃除



すき間用吸口として



ハケブラシとして

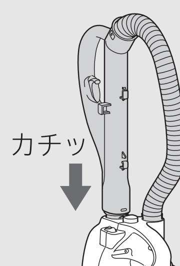


⚠注意
けが・家具に傷を付けるおそれあり
●本体ハンドルを手で支えてください。本体の転倒を防ぐためです。
●ピアノなど特に傷つきやすい場所にはハケブラシを押しつけないでください。

4 伸縮パイプを差し込む

●クルッと切替えブラシでのお掃除が終わったら、伸縮パイプを縮め、本体のパイプホルダーに「カチッ」と音がするまで差し込む

お願い
●伸縮パイプは確実にパイプホルダーに差し込んでください。パイプホルダーに確実に差し込まれていないと、エアーヘッドからの吸引力は低下します。

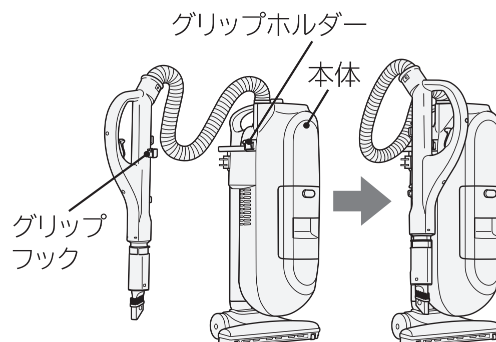


収納のしかた

1 電源プラグを持って、コード巻き取りボタンのマーク部(⏻)を押しながら、電源コードを巻き取ってください。〈P.3〉

⚠注意
けがをする・家具に傷を付けるおそれあり
●電源プラグを抜くとき・電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持ってください。

2 部屋の隅など倒れにくいところへ保管してください。
グリップフックを本体のグリップホルダーに引っかけると、押し入れなど高さのないスペースにもすっきり収納できます。



ごみの捨てかた

●サイクロン式のクリーナーは、「紙パックがいらない」という特長を持っていますが、強い吸込力でお掃除していただくためには、こまめなごみ捨て、フィルターのお手入れをおすすめします。

お掃除が終わったら、ダストケースを取り外し、
1「立体フィルター」と 2「クリーンフィルター」のごみを捨ててください。

●「ごみすてサイン」で、ごみ捨ての目安をお知らせします。〈P.12〉
●ティッシュペーパーを使用すると、ごみ捨てがさらに簡単・清潔になりますのでおすすめします。〈P.11〉



感電・けがのおそれあり
●ごみ捨ての際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

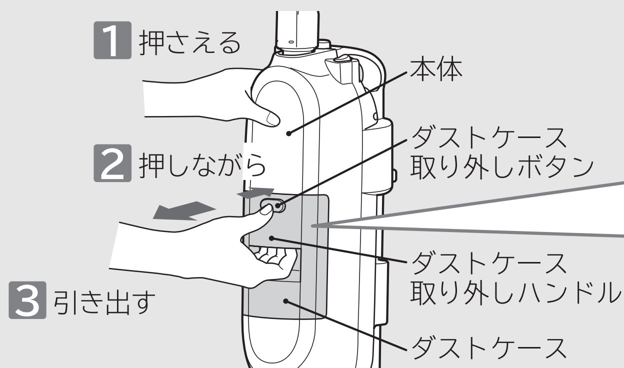
お願い ●ごみ捨ての際に細かなほこりが舞い上がることがあります。屋外など、換気のよい環境でごみ捨てをしていただくか、マスクを着用するなどして、ほこりを吸い込まないようにしてください。

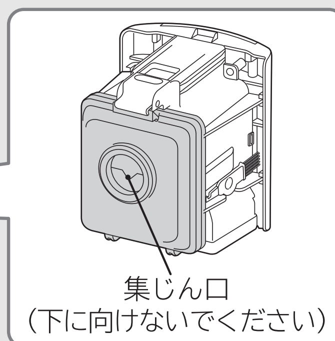
ダストケースの取り外しかた

1 本体の上側を押さえて

2 ダストケース取り外しハンドルをにぎり、ダストケース取り外しボタンを押しながら、

3 ダストケースをまっすぐ引き出す



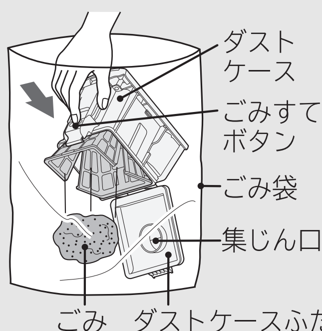


お願い
●運転中はダストケースを取り外さないでください。
●ダストケースを持つときや置くときは、集じん口を下に向けないでください。ごみがこぼれる場合があります。

ごみの捨てかた(続き)

1「立体フィルター」のごみの捨てかた

1 ダストケースを大きめのごみ袋などの中に入れ、ごみすてボタンを押す



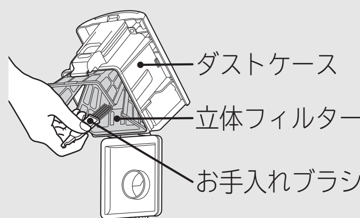
⚠警告

けがのおそれあり
ごみを捨てるときは、ダストケース下部を持たない
●手を挟むおそれがあります。

お願い
●ごみが出にくい場合は、ダストケースの側面をたたくなどして振動を加えてください。

2 立体フィルターに付着したごみを取り除く

ダストケース側面に収納しているお手入れブラシを使って目詰まりを取り除く

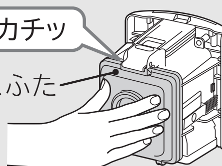


⚠注意

けがのおそれあり
●ガラスの破片や押しピンなど鋭利なものを誤って吸い込んでいる場合があります。注意してお手入れしてください。

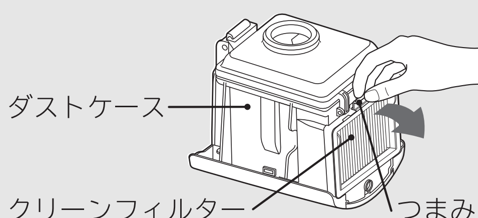
お願い
●立体フィルターは取り外しできません。交換の際にはお買い上げの販売店にご相談ください。〈P.17〉

3 ダストケースふたを閉める



2「クリーンフィルター」のごみの捨てかた

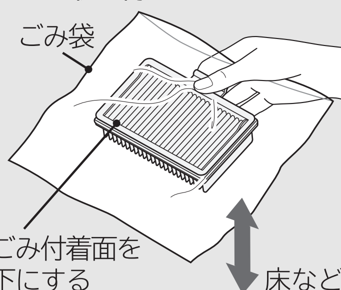
1 クリーンフィルターのつまみに指を掛け、矢印の方向に引き出して取り外す



お願い
●ごみがこぼれる場合がありますので、ごみ箱の上などで取り外してください。

2 クリーンフィルターのひだの奥にたまったごみを取り除く

クリーンフィルターをごみ袋に入れ、床などで軽く5回程度たたいて奥にたまったごみを取り除く



⚠注意

傷を付けるおそれあり
●床に傷が付くおそれがある場合は、新聞紙などを厚めに敷いてください。

3 付属のお手入れブラシで、クリーンフィルターに付着したごみを取り除く

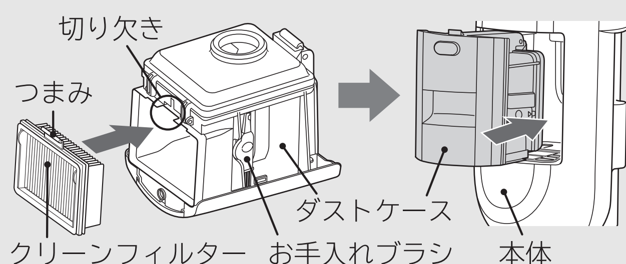
1 ひだの奥にたまったごみを、お手入れブラシの柄の先端部でかき出して取り除く

2 ブラシを使って細かいごみを取り除く



4 クリーンフィルターをダストケースへ取り付け、ダストケースを本体に取り付ける

クリーンフィルターのつまみとダストケースの切り欠きを合わせる

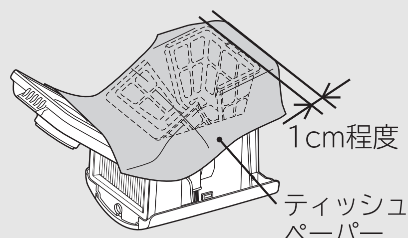


ティッシュペーパーの取り付けかた

●ティッシュペーパーを使用すると、ごみ捨てがさらに簡単・清潔になりますのでおすすめします。
●ティッシュペーパーの種類や取り付け状態によっては、ティッシュペーパーが破れることがありますが異常ではありません。
●ごみ捨て時にティッシュペーパーが破れていても異常ではありません。

お願い
●ティッシュペーパーは、一辺の長さが20cm程度で2枚重ねのものをご使用ください。
●ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。
●立体フィルターにごみが付着した場合は、付属のお手入れブラシで取り除いてください。

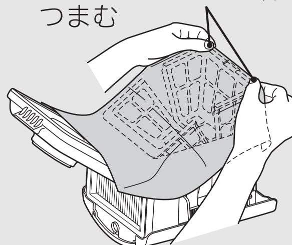
1 ティッシュペーパーを広げ、立体フィルターの上端から1cm程度はみ出るようにのせる

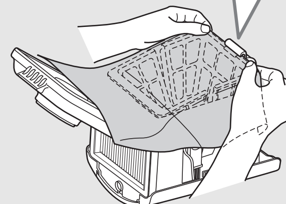


2 ティッシュペーパーの上端を立体フィルターに固定する

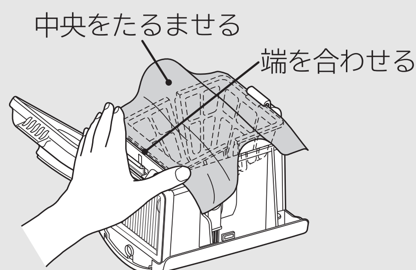
1 立体フィルターの上端をティッシュペーパーと一緒につまむ

2 立体フィルターをごみすてボタンのつめに押し込み、引っ掛ける

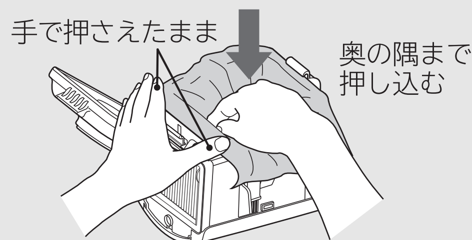




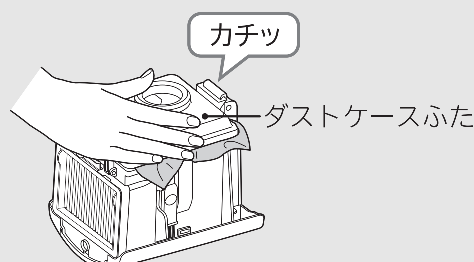
3 ティッシュペーパーの下端を立体フィルターの下端に合わせて手で押さえる



4 ティッシュペーパーの下端を手で押さえたまま、立体フィルターの内側にそわせて、奥まで押し込む



5 ダストケースふたを閉める



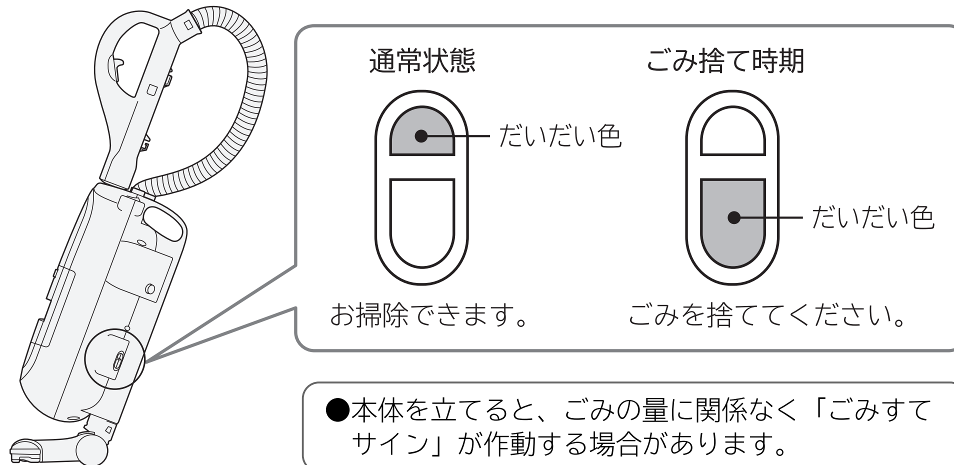
●ティッシュペーパーはダストケースからはみ出したままでも問題ありません。
●ティッシュペーパーを使用した場合、吸込仕事率が10W程度下がります。

ごみの捨てかた(続き)

ごみすてサイン

●ダストケースのごみ捨て時期をお知らせします。

エアーヘッドを使ったお掃除中にのみ確認できます。



こんなときは

ごみがいっぱいでも「ごみすてサイン」が作動しない

●綿ごみなどが多いとき
お掃除が終わったら「立体フィルター」と「クリーンフィルター」のごみを捨ててください。

ごみが少なくても「ごみすてサイン」が作動する

●細かい砂ごみ、土ぼこりを吸わせたとき
ごみ捨て／フィルターのお手入れをしてください。〈P.9～11、13〉

●毛足の長いじゅうたんなどで吸込口がふさがれたときや、クルッと切替えブラシをご使用のとき
吸込風量が少なくなるため、ごみの量に関係なく「ごみすてサイン」が作動することがありますが、そのままご使用いただけます。

●ティッシュペーパーを取り付けたとき
ごみ捨て／フィルターのお手入れをしてください。

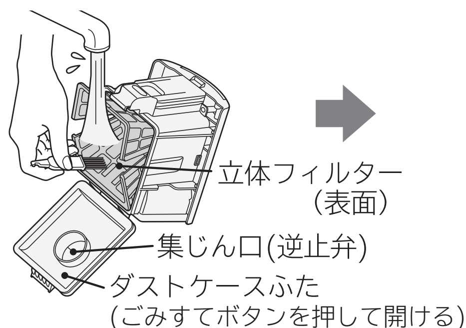
吸込力が弱くなったら

ごみを捨てても「吸込力が回復しない」、「ごみすてサインが作動してしまう」ときは、各フィルターを水洗いしてください。

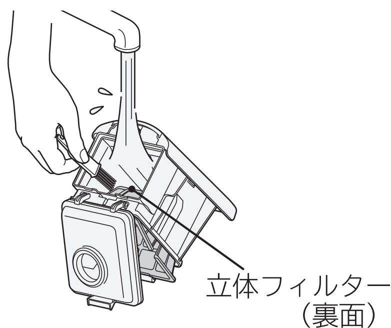
●水洗い後は、十分に自然乾燥させてください。クリーンフィルターの乾燥には約24時間必要です。
(乾燥時間は、環境や季節によって異なります)

立体フィルター（表面、裏面）

●ダストケースふたを開けて表面を水洗いしてください。

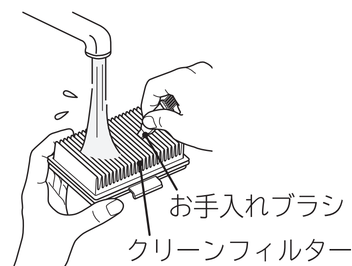


●クリーンフィルターを取り外して裏面も水洗いしてください。



クリーンフィルター

●ひだの奥にたまったごみを、お手入れブラシの柄の先端でかき出して洗い流してください。



お願い
●立体フィルターを強く押して洗わないでください。
破損の原因となります。
●逆止弁を引っ張らないでください。
破損の原因となります。

⚠注意

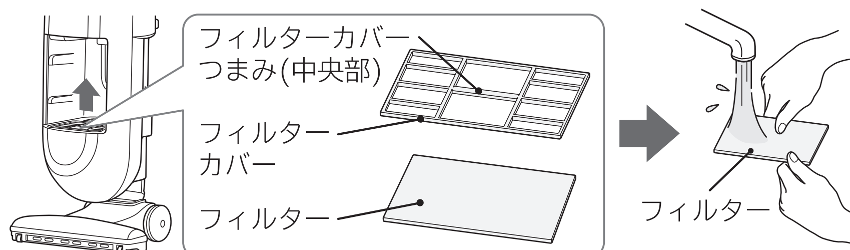
けがのおそれあり
●ガラスの破片や押しピンなど鋭利なものを誤って吸い込んでいる場合があります。
注意してお手入れしてください。

フィルター

1 フィルターカバーつまみを持ってフィルターカバーを取り外す

2 フィルターを取り出す

3 水で軽く押し洗いし、たたいて水気を切り、自然乾燥させる



お願い
●洗剤、漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったりしないでください。
また、ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
性能の低下や変形の原因となります。
●付着しているごみは、軽く落としてから水洗いしてください。
●付属のお手入れブラシ以外のブラシは使用しないでください。
破損の原因となります。
●各フィルターを水洗い後は十分に自然乾燥させてから取り付けてください。
ぬれたままでご使用になると、フィルターが早期に目詰まりし、吸込不良や異臭発生の原因となります。
●ダストケースおよび各フィルターは、取り付けて運転してください。
モーターにごみが入り、故障の原因となります。
●各フィルターを水洗いしても吸込力が弱い場合は、クリーンフィルターなどの劣化が考えられます。
取り替えをご希望される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。〈P.17〉

お手入れのしかた



警告 **感電・けがのおそれあり**
●お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体・標準付属品・付属応用部品

●汚れが気になるときは、水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。

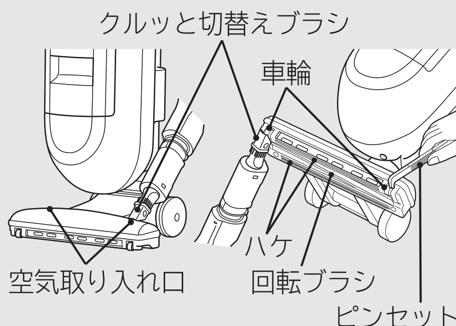
お願い ●ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤や化学ぞうきんなどを使用しないでください。ひび割れや変色の原因となります。

エアーヘッド

●吸込力が弱くなったり、汚れが気になるときはお手入れしてください。(水洗いできるのは回転ブラシのみです)
●定期的なお手入れ(月1回程度)をおすすめします。

1 クルッと切替えブラシでごみを吸い取る

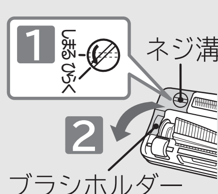
●空気取り入れ口、回転ブラシ、ハケ(赤色、緑色)、車輪にごみが付着していると、吸込力低下や故障の原因となります。そのようなときは、エアーヘッドを本体に接続したまま、クルッと切替えブラシでごみを吸い取ってください。
●車輪の軸に絡みついた糸くずなどは、ピンセットなどで取り除いてください。

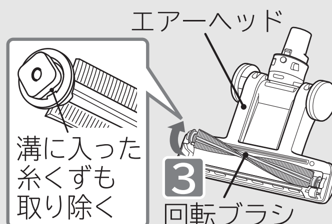



注意
床面に傷を付けるおそれあり
●車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、磨耗と床傷つけの原因となります。
●車輪、ハケ、回転ブラシが磨耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。〈P.17〉
(車輪、ハケ、回転ブラシは同時交換をおすすめします)

2 回転ブラシを取り外して、ごみを取り除く

1 エアーヘッドを裏返して、コインなどでネジ溝を「ひらく」に合わせる
2 ブラシホルダーを外す
3 回転ブラシを取り外す





●回転ブラシに絡みついた糸くずなどは、ハサミで取り除いてください。

3 回転ブラシを水洗いする

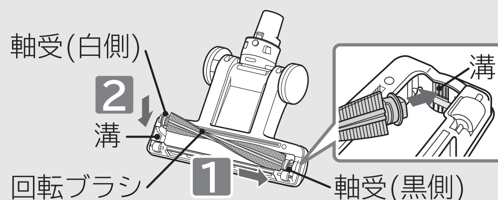
1 汚れがひどい場合には、回転ブラシを水洗いする
2 回転ブラシを乾いた布で挟むようにして水気を切る
3 回転ブラシを陰干しにして、十分に乾燥させる



お願い ●ドライヤー、暖房機具などで乾燥させないでください。
●ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などは使用しないでください。また、毛のかたいブラシで洗わないでください。

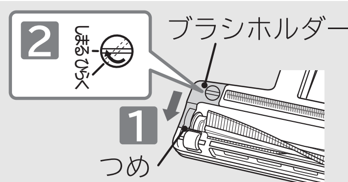
4 回転ブラシが十分に乾燥していることを確認してから、回転ブラシを元どおりエアーヘッドに取り付ける

●エアーヘッドを裏返して、
1 軸受(黒側)を入れてから、
2 軸受(白側)を溝に入れる
●軸受に注油しないでください。



5 ブラシホルダーを閉める

1 ブラシホルダーのつめを引っ掛けて閉める
2 コインなどでネジ溝を「しまる」に合わせる

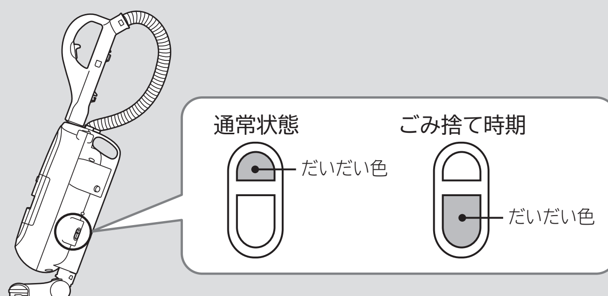


故障かなと思ったら

修理を依頼される前に
次の点をもう一度お調べください

本体が運転できない

保護装置が働いている場合があります。次の直しかたにより保護装置を解除してください。



保護装置と原因

ダストケースがごみでいっぱいか、またはフィルターにごみが付着している状態で運転を続けると、モーターの過熱を防ぐために、保護装置が働いて、自動的に運転を停止します。

- フィルターのごみ詰まり
- 吸込口をふさいだままの運転
- ホース・伸縮パイプのごみ詰まり

直しかた

「切」スイッチを押し、電源プラグをコンセントから抜く

↓

- ごみ捨て/フィルターのお手入れ(水洗い)をする 〈P.9～13〉
- 吸込口をふさいでいるものを取り除く
- ホース・伸縮パイプに詰まったごみを取り除く

↓

約5分後～60分後に保護装置が解除され、再びご使用いただけます。

故障かなと思ったら(続き)

■その他の症状

症　状	確認するところ	直しかた	ページ
吸込力が弱い	(1)ダストケースのごみがいっぱいになっていませんか。 (2)各フィルターにごみが付着していませんか。	(1)立体フィルターとクリーンフィルターのごみを捨ててください。	P.10
		(2)各フィルターのお手入れをしてください。	P.13
	エアーヘッドを使ったお掃除時のみ (3)エアーヘッドにごみが詰まっていませんか。 (4)モーター保護用吸気口から風を吸い込む大きな音がしていませんか。(ごみすてサインが作動していませんか) (5)本体を傾けていますか。	(3)ごみを取り除いてください。	P.14
		(4)ごみを捨ててください。	P.10
		(5)本体を傾けてご使用ください。	P.6
	クルッと切替えブラシを使ったお掃除時のみ (6)エアーヘッドを床面から持ち上げていませんか。 (7)本体を傾けて使用していませんか。	(6)エアーヘッドを床面につけてください。	P.8
		(7)本体を垂直に立ててください。	P.8
本体が運転しない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	しっかり差し込んでください。	P.6
エアーヘッドの回転ブラシが回転しないまたは回転しにくい	(1)回転ブラシ、軸受、空気取り入れ口などにごみが付着していませんか。 (2)パイプホルダーに伸縮パイプが確実に差し込まれていますか。 (3)ダストケース、各フィルターにごみが詰まっていませんか。 (4)エアーヘッドが床面から浮いていませんか。 (5)延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントを使用していませんか。	(1)ごみを取り除いてください。	P.14
		(2)確実に差し込んでください。	P.8
		(3)各フィルターのお手入れをしてください。	P.13
		(4)床面から浮かせると遅くなる構造になっています。エアーヘッドを床面につけてください。	P.7
		(5)定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。	–
排気や本体があたたかくなる(特に夏場)	空気の流れでモーターを冷却しているためで、異常ではありません。		–
排気から異臭が出る	(1)各フィルターにごみが付着していませんか。 (2)水洗い後のフィルターの乾燥が不十分ではないですか。	(1)各フィルターのお手入れをしてください。	P.13
		(2)水洗い後は、十分に自然乾燥させてください。	P.13
電源コード引き出し口などから風が出る	空気の流れで電気部品を冷却しているためで、異常ではありません。		–
電源コードが全部入らない、または引き出せない	電源コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。電源コード巻き取りボタンを押しながら、電源コードを「巻き取る」「引き出す」操作を数回繰り返してください。そのあと、黄印まで引き出してよじれを直してから、もう一度巻き込んでください。		P.3
ティッシュペーパーが破れる	(1)ティッシュペーパーの種類は適切なものですか。 (2)立体フィルターに確実に押し込まれていますか。	(1)一辺の長さが20cm程度で2枚重ねのものをご使用ください。	P.11
		(2)立体フィルターの内側にそわせて、確実に奥まで押し込んでください。	P.11
確認してもまだ異常がある場合		ご自分で修理をなさらないで、お買い上げの販売店へご相談ください。	P.17

アフターサービスと保証

使用中に異常が生じたときは

「故障かなと思ったら」〈P.15、16〉をご確認のあと、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理をなさらないでお買い上げの販売店にご相談ください。

●修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、標準付属品(エアーヘッド)もご一緒にお持ちください。

お知らせいただきたい内容
1 型式－PV-SU3
2 症状－できるだけ詳しく

長時間ご使用になるとき

●一日のご使用時間が極端に長い場合や、共同(寮など)でご使用になる場合には、短期間で部品の交換(エアーヘッドやモーターなど)が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検をなさってご使用になることをおすすめします。
●このような場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

※この掃除機は家庭用です

転居される場合

●ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
●電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

部品の保有期間について

この掃除機の補修用性能部品の保有期間は、**製造打ち切り後6年**です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

★長年ご使用の掃除機の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？	●スイッチを押しても、運転しない ●電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする ●運転中、時々止まる ●運転中、異常な音がする ●本体が変形したり、異常に熱い ●ホースが破れている ●こげくさい“におい”がする ●その他の異常がある	**ご使用中止**	事故防止のため、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

ホームページに「よくあるご質問」について記載しておりますので、ご活用ください。
http://kadenfan.hitachi.co.jp/q_a/index.html

修理に関するご相談は
エコーセンターへ
TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87
(受付時間) 9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ
TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34
(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

保証について

●**この商品は保証書付きです。**
保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間	**お買い上げ日から1年間です。** (保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください)
保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
保証期間が過ぎているときは	修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格は、2013年1月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

クリーンフィルター	フィルター	お手入れブラシ
サービスパーツ PV-SU3-001 クリーンフィルター とご指定ください 希望小売価格 1,470円(税抜 1,400円)	サービスパーツ PV-SR3-001 モータマエフィルター とご指定ください 希望小売価格 630円(税抜 600円)	サービスパーツ PV-SR3-023 お手入れブラシ とご指定ください 希望小売価格 315円(税抜 300円)

●上記希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

抗菌効果	部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果(抗菌活性値)
	抗菌回転ブラシ	一般財団法人 カケンテストセンター	JIS L 1902に基づく	繊維に塗布定着	刷毛	2.0以上

※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

項目	内容	項目	内容
電源	100V　50-60Hz共用	質量	4.0kg(標準付属品を含む)
消費電力	980W	本体寸法	(使用時) 長さ290mm×幅250mm×高さ885~1065mm (収納時) 長さ220mm×幅250mm×高さ590mm
吸込仕事率	360W		
運転音	68dB	標準付属品	エアーヘッド……………………………1個
集じん容積	0.5L	付属応用部品	お手入れブラシ…………………………1個 ティッシュペーパー……………………1枚
コードの長さ	5m		

※吸込仕事率は、ティッシュペーパー非装着時のものです。

MEMO

日立掃除機 保証書　持込修理

この保証書は取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合に、本書に記載されている内容に基づき、無料修理をお約束するものです。無料修理をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示ください。

<table>
<tr><td rowspan="2">型式</td><td rowspan="2">PV-SU3</td><td>※ お 買 い 上 げ 日</td><td>保 証 期 間</td></tr>
<tr><td>年　月　日</td><td>本体：1年</td></tr>
<tr><td>※お客様</td><td colspan="3">ご 住 所
お 名 前　　様
電　　話　(　　)</td></tr>
<tr><td>※販売店</td><td colspan="3">ご 住 所
お 名 前　　様
電　　話　(　　)</td></tr>
</table>

※印欄に記入のない場合は無効となりますから、記入の有無をご確認ください。

1．保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
(ニ)車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2．この商品は持込修理の対象商品です。郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様のご負担となります。また、出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3．ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4．贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合にはご相談窓口〈P.17〉にご相談ください。
5．修理の際、弊社の品質基準の適合した再利用部品を使用することがあります。
6．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
7．本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口〈P.17〉にお問い合わせください。
●お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、「アフターサービスと保証」〈P.17〉をご覧ください。

修理メモ

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12　電話03(3502)2111